

いらっしゃいませ～ チョコバナナ屋さんです！

令和7年7月24日



休日にお祭りへ出かけた子もいて、夏の楽しみを感じているばなな組さん。

クレヨンでお絵描きをしていたKくんがバナナを描き、棒を付け「チョコバナナできた！」と美味しそうなチョコバナナが完成！周りにいた子ども達も作り始め、保育者が台を作るとお店が開店。

「お祭りでも食べた！」「イチゴ味がいい！」と経験したことを思い出しお友だちと共有したり、1人でじっくりとお店屋さんを堪能したりそれぞれ楽しそうに食べていましたよ😊

お金のやりとりを経験した子も中には見られ、「100円玉は銀色だよ」「穴の開いているお金もあるよ」など実際に触れた事での気づきもあったようです。

今回は（客）「くださいな」「これがいいです」（店員）「いらっしゃいませ」「どうぞ」の簡単なやり取りを繰り返し楽しんでいました。経験が遊びに繋がる事が増えてきているので、今後遊びがどのように変化していくのか共に遊び楽しんでいきたいと思います。



チョコバナナを手渡す場面でもこんなやりとりが…
「気を付けて食べないと、棒から落ちちゃうよ」
「じゃあ一回（一口）で食べようかな」
実際に食べた時の経験からでしょうか、棒からチョコバナナが落ちることを先に教えてくれていました。大人が先に伝えなくても経験した事が学びになり次につながることも多いです。先走ることなく子ども達の経験と学びを大切にしたいです。